

総合型選抜・学校推薦型選抜で国際学部合格が決まった皆さんへ

東北学院大学 国際学部 国際教養学科
学科長 アンドリュース デール

合格おめでとうございます。国際学部での学びを始めるために、これから入学までしっかりと勉学を続けていくことが大切です。大学生活を有意義なものにするためにも、積極的に勉強するように心がけてください。国際学部ではTGドリルを課しません。その代わりに、「1. 英語に関する勉強」に示す課題提出を課しています。

1. 英語に関する勉強

国際学部で学べる外国語は英語だけではありませんが、国際共通言語としての英語は非常に重要です。今の英語力をさらに伸ばすため、以下の2つの教材を勧めます。**どちらか1つを選んで、学習記録をつけてください。それを週に1回、Google フォームを使って提出してください。**もちろん両方の教材に挑戦しても構いません。

(1) Japan Times Alpha< <https://alpha.japantimes.co.jp/>> 英語学習用のニュース記事

無料の会員登録をすれば、毎月5本まで記事を無料で読むことができます。英語の難易度は3段階ありトピックも多様です。自分のレベルや興味に合わせて記事を選び、国内外で起こっていることについて理解を深めてください。1週間1本以上の学習を推奨。

(2) Storyline Online <<https://storylineonline.net>> 英語の絵本を映像で読み聞かせ

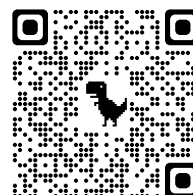
このサイトでは、子ども向けの絵本をいろいろな人が読み聞かせています。それが字幕付の映像になっているので、物語を目で追いながら耳で聞くことができます。内容が幼稚と感じるかも知れませんが、物語が生き生きと語られるので引き込まれます。やさしい本をたくさん読む「多読」が英語力向上に有効だと言われているので、何冊でも読んでください。登録不要、無料で利用可能。

学習記録は、下記URLまたはQRコードから Google フォームに従って学習日、記事や絵本のタイトル、内容の要約（英語で数行）、内容に関する感想（英語または日本語で数行）を書いてください。1回に2件まで提出できます。

最終受付日は3月20日です。それまで週1回提出してください。

なお、学習状況が著しく悪い場合、入学後に学修指導を行います。

【URL】 <https://forms.gle/WFHNqqqFLMa8ir67A9>



2. 教養を深める勉強（自主的な学修）

国際学部 of の学びに必要なことは、世界が繋がっていることを理解することです。そのために、新聞やニュースなど現在起こっていることに関心を寄せることはもちろんのこと、歴史、政治、文化などに関する本を読むことを推奨します。

読書だけでなく、たくさん映画やドラマを見ることも推奨します。外国語に親しむために、英語、中国語、韓国語などのドラマや映画を字幕付きでみましょう。

また、冬休みや春休みを利用して海外に行くのもよいでしょう。入学前からグローバル社会を感じる経験をしてみましょう。

読書をする人のために

国際学部 of の教員が推薦する図書（※は国際学部教員）

- カーター・J・エッカート『韓国軍事主義の起源－青年朴正熙と日本陸軍』（松谷基和[※]訳、慶応大学出版会、2024 年）
郭 基煥[※]『災害と外国人犯罪流言：関東大震災から東日本大震災まで』（松籟社、2023 年）
川原繁人『フリースタイル言語学』（2022、大和書房）
小熊英二『決定版 日本という国』（新曜社、2018 年）
樽本英樹『国際社会学・超入門－移民問題から考える社会学』（有斐閣、y-knot、2023 年）
中島岳志『中村屋のボースーインド独立運動と近代日本のアジア主義』（白水社、2005 年）
古川弘子[※]『翻訳をジェンダーする』（筑摩書房、ちくまプリマー新書、2024 年）
ブルック・ティモシー『フェルメールの帽子－作品から読み解くグローバル化の夜明け』（小野英一訳、岩波書店、2014 年）
ウィリアム・J・ペリー『核戦争の瀬戸際で』（松谷基和[※]訳、東京堂出版、2018 年）
松谷基和[※]『民族を超える教会－植民地朝鮮におけるキリスト教とナショナリズム』（明石書店、2020 年）
吉岡 乾(著)・西 淑(絵)『なくなりそうな世界のことば』（創元社、2017 年）

問合せ先：国際教養学科長 アンドリューズ デール
メール：andrews@mail.tohoku-gakuin.ac.jp